

政令番号237 水銀及びその化合物

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成26年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下事業所	自動車等移動体	塗料	洗剤・化粧品等	農薬登録製剤	登録製剤以外殺虫剤	その他	
1	北海道	3.0E+0						7.2E+1	74.8
2	青森県	6.8E-1							0.7
3	岩手県	8.5E-1							0.8
4	宮城県	1.3E+0							1.3
5	秋田県	6.1E-1						3.5E+1	36.0
6	山形県	9.7E-1						2.1E+1	22.1
7	福島県	2.0E+0						2.0E+2	204.9
8	茨城県	3.6E+0						5.7E+1	61.0
9	栃木県	2.2E+0							2.2
10	群馬県	2.2E+0							2.2
11	埼玉県	5.8E+0							5.8
12	千葉県	3.7E+0							3.7
13	東京都	9.5E+0							9.5
14	神奈川県	5.1E+0						3.8E+1	42.8
15	新潟県	1.9E+0							1.9
16	富山県	1.4E+0						1.6E+1	17.4
17	石川県	1.6E+0						3.8E+1	39.9
18	福井県	1.1E+0						3.8E+1	39.4
19	山梨県	8.7E-1							0.9
20	長野県	1.9E+0							1.9
21	岐阜県	4.2E+0							4.2
22	静岡県	3.8E+0							3.8
23	愛知県	7.8E+0						1.4E+2	143.5
24	三重県	2.3E+0							2.3
25	滋賀県	1.8E+0							1.8
26	京都府	3.4E+0						5.6E+1	59.8
27	大阪府	9.5E+0							9.5
28	兵庫県	4.8E+0						1.6E+1	21.0
29	奈良県	1.2E+0							1.2
30	和歌山県	1.2E+0							1.2
31	鳥取県	3.5E-1							0.4
32	島根県	5.9E-1						2.9E+1	29.4
33	岡山県	2.4E+0						4.5E+0	6.9
34	広島県	2.2E+0						5.0E+1	51.8
35	山口県	1.5E+0						3.4E+1	35.4
36	徳島県	7.3E-1						9.5E+1	95.3
37	香川県	1.2E+0							1.2
38	愛媛県	1.3E+0						3.5E+1	35.9
39	高知県	5.5E-1							0.5
40	福岡県	3.4E+0						2.5E+1	28.1
41	佐賀県	1.3E+0							1.3
42	長崎県	1.4E+0						9.6E+1	97.8
43	熊本県	1.2E+0						4.5E+1	46.2
44	大分県	9.2E-1							0.9
45	宮崎県	7.1E-1							0.7
46	鹿児島県	1.2E+0							1.2
47	沖縄県	1.2E+0						3.1E+1	32.2
	全国	1.1E+2						1.2E+3	1,282.8